

議会だより

吉野ヶ里

45号

平成29年
12月定例会



今年は戌年。“ワン”ダフルな一年になりますように！

(町内在住の方からの投稿)

- 議長 新年のごあいさつ 2
- 12月定例会 3
- 議案賛否状況 4
- 一般質問 5
- 議会傍聴手続き変わる・編集後記 16



議員が原稿作成・編集した
議会だよりです

【編集・発行】

佐賀県吉野ヶ里町議会

佐賀県神埼郡吉野ヶ里町吉田321-2
TEL 0952-37-0338

【印刷】ビッグサム ティー&ピー【発行年月日】平成30年1月31日

議会会議録がインターネットで見られます。

吉野ヶ里町のホームページ <http://www.town.yoshinogari.saga.jp/>

にアクセスし「吉野ヶ里町議会」「吉野ヶ里町議会会議録」をクリックしてください。

住んで良かった町づくりを推進

新年あけましておめでとうございます。
 町民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことに、心から喜び申し上げます。
 吉野ヶ里町議会を代表いたしまして、新年のご挨拶を申し上げます。
 一月十五日の臨時議会において、議長辞職が受理され、新たに議長・多良光英、副議長・筒井佐千生が選任されました。町民から信頼される町議会の運営に不断の努力と研鑽を行ってまいります。

今年三月には町長選挙・町議会選挙が行われます。近年は投票率の低下が問題視されております。吉野ヶ里町の未来を見据え、是非とも投票に足を運んでいただきますようお願い申し上げます。

吉野ヶ里町に住んで良かったと思える町づくりのため、残された期間、議員一同、精一杯頑張っております。

皆様にとりまして、本年が実りある飛躍の年となりますよう心から祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

議長 多良 光英
 副議長 筒井佐千生

一月十五日をもちまして一身上の都合により議長及び議員の職を辞職いたしました。
 在任中は格別の御厚情と御支援を賜り、心から感謝申し上げます。大変お世話になりました。

前吉野ヶ里町議会議長 伊東 健吾

平成29年第4回 12月定例会

12月定例会は、11月30日から12月8日までの9日間の会期で開催され、報告1件、議案10件の合計11件を審議し、可決した。

条例

○吉野ヶ里町空家等の適切な管理に関する条例

空家等対策の推進に関する特別措置法を踏まえ、同法に基づく空家対策計画及び協議会についての規定を新たに定めるために制定する。

補正予算

○一般会計補正予算
 歳入歳出それぞれ6088万2千円を追加し、総額を80億9733万円とする。

●歳入のおもなもの

国庫支出金820万円、その他の医療費助成の助成基金繰入金454万円等の増額と、国有提供施設等所在市町村助成交付金923万円の減額である。

●歳出のおもなもの

・土木費
 特定防衛施設周辺整備調整交付金生活道路舗装工事190万円の減額である。
 ・障がい者福祉費
 障がい児通所支援事業費790万円である。



町内利用者が通所する事業所

・教育費
 三田川小学校教室改修工事194万円である。



法定耐用年数残り3年となった三田川小学校

○工業用地造成事業特別会計補正予算
 歳入歳出それぞれ720万円追加し、総額6533万6千円とする



リングアハットもやし工場予定地

○国民健康保険特別会計補正予算
 歳入歳出それぞれ6845万8千円を追加し、総額19億8813万6千円とする。
 ○下水道特別会計補正予算
 歳入歳出それぞれ1283万3千円を追加し、総額7億4703万3千円とする。

臨時議会

10月4日第4回臨時議会が開催された。
 平成29年度吉野ヶ里町一般会計補正予算(第5号)。
 歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ736万2千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ80億3644万8千円とした。

○下水道特別会計補正予算(第3号)
 歳入歳出それぞれ687万5千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ7億3410万5千円とした。

○ふれあい交流施設整備事業に伴う農産物加工体験施設建設工事請負契約の締結



建設が進むふれあい交流施設(仮称)



	第4回(10月)臨時会		第4回(12月)定例会											
	専決処分 の承認を 求めること について	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 5号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 2号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 3号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 4号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 5号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 6号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 7号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 2号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 3号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 4号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 5号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 6号)】	【平成29 年度吉野 ヶ里町一 般会計補 正予算(第 7号)】
結果	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決	可決
表決数	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0	11 :0
森田 浩文	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古川 清春	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
馬場 茂	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古川 輝英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
古川 勲	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊東 和孝	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
筒井 佐千生	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
城島 敏行	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
立石 良雄	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中島 正晴	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
多良 光英	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
伊東 健吾	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※議席番号順 ○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長は議決に加わらない

町政へもの申す 次頁から一般質問に11人が激論



筒井 佐千生 議員

【町長】今しばらく推移を見て考える

高校生までの医療費 助成拡大は

問 本年も全国的にインフルエンザの流行期にはいり、中学3年生は高校受験期と重なりがちで、健康な状況で受験に臨む事が出来るよう、インフルエンザ接種の一部助成は出来ないか。

答 保健課長 定期接種が、平成6年予防接種法改正により外れた。

副反応として、平成26年に重篤な健康被害が99件、うち死亡事例11件確認され、また、季節性のもので毎年インフルエンザの型が変化し、必ずしも有効性が担保されない。

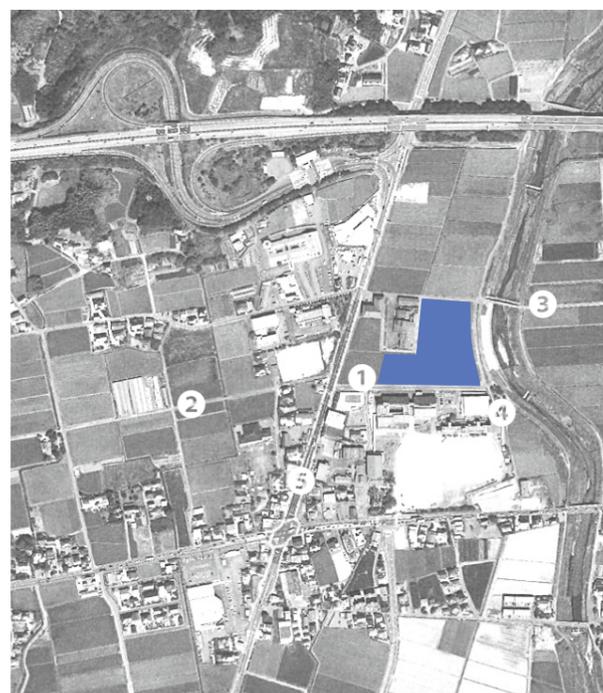
問 0歳から9歳3名、死亡年齢層は、

40歳から49歳1名、70歳から79歳2名、80歳以上5名で中学生の事例はない、また、4価ワクチンに切り替わり、流行型がはずれても、50%、60%予防効果があると報告され、一部助成の取り組みは出来ないか、また、高校生までの医療費の助成拡大は出来ないか。

29年度町長の施政方針に、安心して子どもを産み育てることのできる環境づくりにも多面的支援対策を総合的に推進すると言っておられるが、近隣市町では実施されており、市町では実施されており、著しく遅れている。

階ではこのままで行き、高校生までの医療費助成拡大においては、3割負担を現物給付に拡大したこと、今しばらく推移を見て考える。

答 町長 インフルエンザ接種は、現段



文化体育館建設に伴うアクセス道路の写真

中副交差点渋滞緩和対策

問 生活道路である国道385号の渋滞緩和対策は、文化体育館アクセス道路整備計画と重なり、その整備の動きが全く見えないが。

答 東脊振小中学校北の歩道計画は、385号を含む道路整備計画とあわせ検討していく。

建設課長 ②三津工業団地へ抜ける

問 農道整備計画は、三津地区道路概略設計業務委託を当初予算で計上しており、年内発注を予定している。

③町道上三津東段の下、段の上線の整備計画は、既存の学校橋を歩道橋とし、新たな橋を整備する必要があるが、策定まで至っていない。

④河川管理道路は、東部土木と協議し難しいと聞いている。

⑤中副交差点左折レーンの整備は、東部土木の交通量調査で異常な数値に至っていないとの報告で、町有地活用の左折レーンの改良をお願いしている。

答 町長 町有地のみ活用の左折レーンの改良推進をっていく。



城島 敏行 議員

【ダム推進課長】国、県と道路整備について協議を進めて行く

文化体育館建設に伴う
アクセス道路整備の計画制のなさ

問 田手川改修工事整備計画では、永路橋改修工事や築堤護岸工事、鴨井出井堰など、南側からの整備となり、平成35年より延期になる傾向であると答えられてきたが、国、県との交渉の状況は。

答 ダム事業推進課長 今年度、川原橋上流の神水川（シエゴ）井堰と鴨井出（カモイデ）井堰の統合井堰調査測量と基本設計を発注し、平成30年度から実施計画を行い、引き続き工事に着手する計画であり、一年でも早く事業推進が図られるように、積極的に要望を行う。

問 田手川河川敷道路を經由して、鳥栖川久保線に抜けるルート、河川敷道路を北へ經由し、丸山球場から東へ抜けるルートを検討され、国・県への要望結果は。

答 ダム事業推進課長 田手川河川敷道路を經由して、鳥栖川久保線に抜けるルートは、鳥栖川久保線が片側一車線で、交通量が多く慢性的な交通渋滞がみられ、また、鳥栖川久保線への出入箇所が中央橋のそばで、右折左折における交通事故を誘発する恐れがあり、現実的にアクセス道路としての整備は厳しいとの意見をいただいている。



文化体育館出入口 右折レーンがない所

問 中副交差点より南からの文化体育館に入る、右折レーンの整備進捗状況は。

答 ダム事業推進課長 佐賀東部土木事務所に対し、中副交差点渋滞解消策として、中副交差点の改良については、要望を行っているが、国道385号から文化体育館出入口の右折レーン改良については、協議段階まで至っていない。

今年度、三津地区道路概略設計業務委託を発注されるから、概略設計の成果を含め、今後、佐賀県と国道385号より、文化体育館出入口の右折レーン改良及び、アクセス道路整備について協議を進めていく。

その他の質問

※公職選挙

地区公民館を選挙事務所使用許可を出すのか

※管理監督、責任問題

吉野ヶ里ふるさと炎まつり、後片付け時の事故について

※小川内夫婦杉下の駐車場

四阿（あずまや）の維持、管理と財源は



古川 勲 議員

【教育長】「小中一貫校」や「義務教育学校」を検討する必要がある

これからの義務教育体制を
どう考えているのか

問 3年間に町内の小学校から中学校に進学しなかった生徒の状況はどのようなのか。

答 学校教育課長 平成26年度は33人、27年度は23人、28年度は31人が町外中学校に進学し、3か年の町外進学率は16.7%である。

問 多くの小学生が町内の中学校に進学しない要因をどのように捉えているのか。

答 教育長 県立や私立中学校に行けば、レベルの高い勉強ができて、いい大学に行けると考えている。中高一貫校は高校入試がないなど、多くの要因が考えられる。

問 29年9月末現在の不登校といじめの認知件数はどうなっているのか。

問 学校教育課長 いじめの認知件数3件、不登校児童生徒14人となっている。なお、いじめは3件とも10月末に解消した。

問 「中一ギャップ」と考えられる不登校やいじめはどのように学校で対応しているのか。

答 「中一ギャップ」が原因との不登校やいじめなどの問題行動の発生の判断は難しいが、中学一年生から不登校になった生徒は4人いる。



老朽化した三田川小学校(三田川中、東脊振中も老朽化)

問 これからの本町の義務教育体制をどのように導いていく考えなのか。

答 町長 中学校の統合などは5〜10年

人口減少対策について

問 全国の市区町村の53.5%に当たる932自治体が縁組みなど結婚支援事業を独自に実施している。本町において取り組む考えはないのか。

答 企画課長 未婚化や晩婚化が進んでいる現状をみると、町内のニーズや近隣市町の動向も視野に入れ検討する。

問 「知り合うきっかけがない」など、独身理由に上げられている。「仲立ちグループ」のネットワークを立ち上げる考えはないのか。

答 企画課長 一般の方のボランティアをつのり、支援して



増え続ける空き家

問 空き家等の適切な管理から空き家を増やさない施策に転換する必要がある。「空き家バンク」の導入及び活用への考えはあるのか。

答 建設課長 空き家バンク制度について、県内の動向や本町に適した空き家バンク制度実施要綱の策定を行い、30年度実施を目指して検討中である。



伊東 和孝 議員

ふれあい交流施設 運営内容は大丈夫か

【農林課長】農林部会を早急に立ち上げる

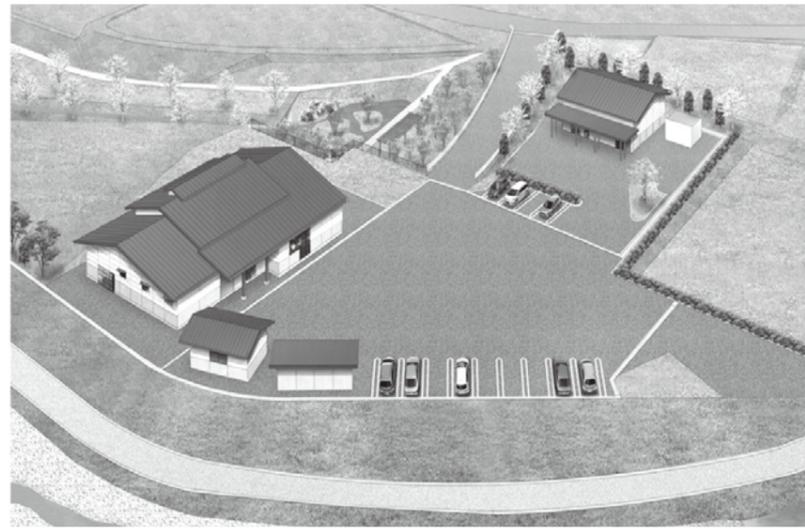
問 設が来年3月完成するが、イノシシ加工センター、農林産物加工センター運営は大丈夫か。

答 農林課長 イノシシ加工センターは、神埼支部猟友会による指定管理者制度で、加工販売する。

問 農林産物加工センターは、加工する農林産物部会が未だに出来ていない、町長の肝いりの施設ではなかったか、一年前から部会を立ち上げると言われていた

答 町長 部会が今だに出来ていない事は私も反省している。

今後早急に部会を立ち上げ、指導者を招いて講習会等を開き、生産体制と加工品開発を図り、町の特産品開発につなげたか、一年前から部会を立ち上げると言われていた



ふれあい交流施設完成イラスト

文化体育館周辺 道路整備について

問 平成32年度完成予定の文化体育館、今でも中副交差点が渋滞している、アクセス道路はどう考えているか。

答 町長 大会、イベントなどの開催の時は、一時的に混雑が予想されるが、普段は町民の健康作りの利用が多いと思っている。今後町道整備を含めて計画していく、32年度までには間に合わせたいと思っている。

東脊振 北部共乾について

問 老朽化にともない今後改修が予想される、JAより買収の話があったと聞くが、その後どうなったのか。

答 町長 JAより話しはあったが、建物の保証等を含めての話であった為、現時点で



東脊振北部共乾

問 は話しは進んでいない。用地、建物の保証等の内容は、明確ではないと思うが、JAが「売りたい」と言うのなら、町としても、武道館駐車場もほとんど無いため体育館と共有駐車場にすべきと思うが。

答 町長 今後、5共乾の見直し等の協議会を、JA、共乾、行政で行ってもらい、その中で検討したい。



森田 浩文 議員

望まれる事を実現するのが政治 自校式給食の検討は

【町長】資材高騰を懸念

問 給食へのポタン電池混入から2年。この問題を風化させるわけにはいかない。文科省では、栄養教諭の採用、地場産物の採用、米飯給食を食育と位置付けている。

答 町長 米飯給食が食育の基本であり、ご飯を持参していない一部生徒の存在もある。根底から問題を洗いたい。

問 給食センター建設の手法として、官民連携によるPFI方式や、防衛省と提携する食育防災センターによる

建設もあるが検討は。

答 学校教育課長 今後の建設検討委員会で議論されていくと考える。

問 給食提供方法として、自校式、親子式

答 学校教育課長 初期投資額としてセンター式15億円、自校式は4校で12億円、親子式は2校で13億円である。

問 子育て世代の魅力向上の為に、自校式給食の検討は

答 町長 資材高騰で金額が高く感じる。余分なものを削れば安く建設できるのではと思う。

問 給食施設の提供の前提として、三田川小の老朽化対策や中学校の統合化の検討が必要。

答 学校教育課長 東脊振小以外はいずれも40年を経過し、三田川中は残り3年で耐用年数を迎える。

問 住民感情と

答 町長 住民感情とは総論賛成である事は認識している。統合化へ向けた過程では、課題の協議が必要。現状は反対ではなく、住民総意を盛り上げる努力をしたい。

問 賛成と認識しているのであれば、統合化へ

向けた議論を行う場所を作って欲しいが。

答 町長 第2次総合計画の中で統合化が盛り込まれていれば、今後の学校のあり方を検討したい。

問 中学校を統合化し、三田川小を移転新設し、そこで、自校式給食を提供する案を披露した。子育て世代の定住へ向けた魅力作りにもなるが如何か。

答 町長 自校式が望ましい事は理解しているが、今後の負担や運営経費について熟慮が必要。



小学校の給食



統合化が望まれている中学校(右:東脊振中 左:三田川中)

その他の質問
※ジャパンパイル跡地利用
※駅北地域や高速道路周辺、国道385号沿線の土地利用計画と改正農地法や中心街地活性化法の適用検討について。



多良 光英 議員

【学校教育課長】4つの事業を充実していく

いじめの早期発見 早期対応は

いじめの現状は
いじめ110番、
24時間子供SOSダイヤ
ルなどからの連絡は。

学校教育課長 平
成29年9月末のい
じめ認知件数3件、10月
末3件、ともにいじめの
解消に至っていない。

そのような機関からの
連絡はない。

今後、電話による相談
機関について、児童生徒
への周知を図っていく。

早期発見が重要
町独自の対策対応

学校教育課長 学
校の取り組みは、
①校長のリーダーシップ
の下に、教職員の役割分

担や責任の明確化図り、
情報交換により共通認識
で、一致協力して指導に
取り組む体制を確立。

②道徳教育を通し、思い
やり、尊重し生命や人権
を大切にすることの素晴らしさや喜
び等についての指導。

③教師が児童生徒の悩み
を受け取ることができ
深い信頼関係を築く。

④いじめを受けた児童生
徒に対する親身な教育相
談を充実。

教育委員会の取り組み
①問題解決に向け、指導
主事や教育相談の専門家
を派遣するなど支援。
②広く関係する部・課に



学校期の楽しい思い出として

において町が一丸となって
取り組みを進めていく。
③深刻ないじめを行う児
童生徒に対して、やむを
得ない措置としての出席
停止を言及厳しい指導。
以上の対応が重要と考
えている。

絵に書かれた餅、条例は不必要

景観条例に抵触
した事案は

企画課長 18年3
月1日に「吉野ヶ

里町吉野ヶ里歴史公園周
辺景観条例」が施行され
たが、基本的かつ総合的
な指針を定める景観形成
指針や、景観形成を推進
するために必要があると
認められる区域となる景
観形成区域等について定
める施行規則を策定して
いないため、条例に抵触
した事案はない。

施行規則が策定
されていない状態
は絵に書いた餅同然、条
例はこの際不必要では。

企画課長 現在は

吉野ヶ里町の3者で施行規
則策定等について勉強会
を開いている。

景観形成指針や景観形
成区域等について協議
し、県と2市町で合意形
成ができたなら、審議会へ
諮り、本条例を機能させ
る施行規則が策定できる。



東側からの公園入口



のどかな田園風景



古川 輝英 議員

【町長】現状は認識はしている

危険である町道に
側道の設置を

町道大塚ヶ里・
横田線の改良完了
と吉野麦米の開業にとも
ない、国道385号の交
差点東側は、車が増加し
並ぶ状態である。

今まで、南側農地の農
業時は、車を停車させ作
業を行っていたが、危険
となり支障が生じている。
町道南側に側道を設置
し交通の安全を図るべき
である。

建設課長 現地を
農林課と確認して
整備の必要性について検
証していく。

町長 現況は、わ
かっている。
対策を考えていかなければならない。

牟田建設事務所
前交差点の信号機
設置は、どうなったのか。

総務課長 10月27
日に神埼警察署に
要請書を提出している。

交通量調査は実
施したのか。

総務課長 速度制
限問題もあり、調
査は行っている。
西側を40km規制で、警
察と行っている。

河川改修計画は

河原橋までの田
手川河川改修の状
況は。

建設課長 永道橋
の架け替え工事、



農作業に支障が生じている箇所

河道掘削及び護岸工事は
今年度末に完成予定。
永道橋の供用開
始と385号まで
の取り付け工事は、間に
合つかうか。

建設課長 県に委
託しており、完了
後に引き渡しとなってい
るので、今年度末には、
終わる予定である。

導師川の改修計
画の内容は。

建設課長 田手川
改修工事の付属工
事で、築堤の高上げで影
響の範囲で行う予定。
河川に架かる橋
梁の架け替えは。

毎年のように5

ヶ所のセンターに

は、老朽化による建物や
機械の修繕・導入などで
町は多額の補助金を支出
しており、町の財政に今
後支障が生じ、問題にな
る。

今年度も1800万円
の補助予定である。
センターを統合すべき
であるが、行政の役割は。

町長 JAが中心
で農業者が運営し
ていくので、両者が納得
できる話し合いの場を
作っていく。

建設課長 3本の
橋梁があり、地元
と協議を行っている状況
である。
改修時に、圃場
整備道路と同幅の
橋梁にすべきである。
農林課長 県と協
議を行い地元の要
望に沿うよう努力する。
リースセンターの統合を



馬場 茂 議員

【企画課長】産業廃棄物処理業者の話は無くなった

ジャパン・パイル跡地
その後の進展は

問 利用計画は白紙となったが、先方は早急に処分をしたいとのこと、どれ程の猶予があるのか。

答 企画課長 管理担当 当役員の取締役の話では、早期に処分したいとの事だったが、後日町長に電話があり、町の計画に合わせて処分をしたいと言われた。期日については確認していない。

問 今後はどのように進めていくのか。

答 企画課長 工場跡地に付加価値をつけるためにも、県道吉野ヶ里公園線の整備を佐賀県に要望していくと



先が見えない県道吉野ヶ里公園線

もに、周辺の既存道路の拡幅改良による町道認定も検討しながら計画図を描いていく。

問 早く描かなければ先が見えないのか。

答 町長 県の幹部に県道の延長がベストと伝え、町の計画が出れば全面的に協力をするとあった。そこで計画

図を描くための地区説明

会を開いていく。

停滞の8年と断言されたあなたの4年は

問 4年前、前町政を8年間の停滞と批判されて町長に就任されたが、あなたの4年はどうだったのか、自身の評価は。

答 町長 企業誘致や文化体育館など町の重要な案件、緊急な事業に取り組んで来た。町民の理解と議会の協力で、一定の成果は得られた。

問 一定の成果を得られたと言われたが、前町政批判の中で言われた10年計画の総合計画が達成率20数%、観光戦略会議計画に食育基本法、吉野ヶ里歴史公園を活かした町づくり、温浴施設下の8000㎡、2000㎡の活用、トムソーヤの森も原生林にもどすのか、特産品開発も達成していない等と、こ

問 一定の成果を得られたと言われたが、前町政批判の中で言われた10年計画の総合計画が達成率20数%、観光戦略会議計画に食育基本法、吉野ヶ里歴史公園を活かした町づくり、温浴施設下の8000㎡、2000㎡の活用、トムソーヤの森も原生林にもどすのか、特産品開発も達成していない等と、こ

答 町長 観光で業を成そうという受け皿がなかったこと、自分が思う自分達で運営して利益を追及できる型が協会の目的と思っている。

問 何も進んでない公約違反では。

答 町長 何もしてない訳ではない。今まで準備をしてきた。

問 の他にいくつも上げられているが、その後多良町政でどれだけ改善が出来たのか。

答 町長 まずは、やらなければならぬ物から進めて来た。

問 特にあなたのマニフェストでもあった観光協会設立は今だに影も形も無く、今頃になって吉野ヶ里版DMOと更に難しいものにも名称変更されたが、先送りのための変更か。

答 町長 観光で業を成そうという受け皿がなかったこと、自分が思う自分達で運営して利益を追及できる型が協会の目的と思っている。

問 何も進んでない公約違反では。

答 町長 何もしてない訳ではない。今まで準備をしてきた。



古川 清春 議員

放課後児童クラブの所管は

【町長】現在の体制でいいと考える

問 放課後児童クラブについて、平成27年度から採用が義務付けられた放課後児童支援の現状は。

答 福祉課長 放課後児童クラブに必要な専門的な知識、技術が求められるようになり、2015年度より新しく創設された資格である。現時点で放課後児童支援員の認定資格者が両クラブに3名ずつ計6名いる。

問 利用時間の延長、利用状況、土曜・夏休みの利用状況の実績は。

答 福祉課長 校区別に一日平均の実績は、次のとおりである。

三田川校区			
	延長利用1日平均	土曜日実績	夏休み実績
合計	5.0人/日	8.8人/日	82.4人/日

東脊振校区			
	延長利用1日平均	土曜日実績	夏休み実績
合計	3.2人/日	2.3人/日	67.3人/日

問 今後の出生率の推移、共働きが増加すると思われるが、5年・10年後の対応は。



三田川小内の放課後児童クラブ

答 福祉課長 今後も働きが増加すると思われるが、現在の施設で対応できると思う。



東脊振小内の放課後児童クラブ

問 障害児受入のため、放課後児童支援員等を加配しているか。

答 福祉課長 障がい児が利用される時は、指導員を増やして対応する。

問 現在は、利用者はいないので加配はしていないのか。

答 福祉課長 学校と連携して心理士の

問 資格等を持ったスクールカウンセラーの活用を検討していきたい。

答 学校教育課長 スクールカウンセラーは、各学校に2週間11回程度勤務し、教育相談の対象は、児童・保護者・教職員である。

問 放課後児童クラブは、小学校敷地内に建設されている。今後、密な連携を図る為には、教育委員会の所管にすべきでは。

答 町長 社会教育課において、文部科学省所管の放課後子供教室を、福祉課においては、厚生労働省所管の放課後児童クラブを担当する現在の体制でいいのではないかと考えている。

学校関係者との間の連携は、現在においても十分にとられていると考えている。



中島 正晴 議員

「町長」ぜひ実施したい「コテージ建設

温浴周辺整備事業は次期町長、議会の議論で

「五ヶ山ダム水源地域復興基金」の残額が、文化体育館建設事業費1億1千万円を除き2億円ある。この残金2億円の事業計画はどのようにしているか。

ダム事業推進課長 温浴施設周辺整備事業に充当する考えだ。

具体的には、どのような事業計画をしているのか。また、福岡県との協議は、どうなっているのか。

ダム事業推進課長 温浴施設はダム事業として建設しており、追加整備、期間延長について、福岡県及び3利水者から承諾を得ている。

町長 温浴周辺整備事業として、以前の協議会で「コテージ（宿泊施設）建設の「私案」を説明、今後具体的な建設計画を行いたい。

コテージ計画については、殆どの議員が反対であり、成功した自治体もない。

町長、議員の任期も来年4月迄であり、次期町長、議会の議論に託してはどうか。

町長 以前の自治体による宿泊施設建設は、失敗が多かったが時代の変化でユーザーのニーズが高まっている。また、佐賀国体対策の一貫とも考えている。



温泉下段の8,000㎡

待たれる工業団地計画の促進

下石動工業団地は、当初予算、補正予算で計上しているにもかかわらず、未だ着工に至っていないが何故か。

企画課長 事業用地が7000㎡に拡大し、課税の特例の適用申請等の事務に時間を要しているが、年度末完成を目指し努力する。

繰越明許費での対応となるが、過去3回の不始末があった。次期協議会で詳細を説明すべきではないか。

町長 ご指摘の通り、繰越明許費での対応になると思うので、早急に詳細な説明を行う。

西石動工業団地計画は、具体的推進が図られていないので、企画課長 8月に事業採択を受け、9月に基本設計を発注した。今後、設計に入る前の。



西公園から見た西石動工業団地計画用地

の事務手続きに入る。

団地造成にあたっては、(1)土量による団地の形態。(2)のり面の形状。(3)ため池と調整池の一体化。(4)隣接する民家対策等があり、コンサルタントへ丸投げでなく、地元に対策協議会を発足し、詳細に打ち合わせるべきではないか。

町長 区長、地権者からの申請事業であり、今までの工業団地計画事業とは異なる。



立石 良雄 議員

インターネット上で本会議様子の映像公開をどう思うか

「町長」ぜひしても必要な事、積極的に取り組む

インターネット上で、本会議及び常任委員会の様子の映像公開をする事について、町長は、どの様に思われるか。

町長 インターネット等でしてない町は、吉野ヶ里町と他一町だけであり、どうしても必要な事。議会内で審議いただき、行政としては積極的に取り組む。

国道385号へ抜ける町道の極部的な改良はできないか。

建設課長 萩原地区の幹線道路は、地区の方から要望書が提出されている。鳥の隈地区の生活用道路は、その代替として鳥の隈萩原線という町道の南側に、合併した際に幅員増幅整備を図った。

中副交差点については4車線ぐらい掲げてもらいたい。

町長 以前4車線構想があった。今後、要求要望して行く。今後のサンプラザ跡地の構想はどうなっているか。



中副交差点の渋滞状況

町長 サンプラザ跡地は要望を受けており、1年以内には何らかの形で店ができてくる。

行財政改革について

今後、歳出の人員費、扶助費、公債費の義務的経費も増大し、建設事業が全然出来なくなる為、経常収支比率を下げるには、どのような対策を講じているか。

財政課長 経常経費の予算要求は、平成29年度当初予算の95パーセント以内とし、町単独補助金は見直しを完了する。

ふるあい交流施設設の管理運営については、直営一本で収益性を模索した方が良いではないか。

町長 収益性を上げるより、里山の魅力を体感して頂き発信していくことで、町全体に交流人口が増える拠点創り。3年間町が管理し、後の活用はしっかり組み立てて行く。

町長選挙について

多良町長の二期目出馬の意向について伺います。

町長 合併後の町は重要な時期を迎えている。これまでの一連の継続事業を完結する事が私の使命と責務である。山積みする大仕事を同時に推進させる事が必要であり、活力ある町づくりを実現化するため、先頭に立ち旗振り役を務めたい。

道路網の整備について

萩原で火災があった場所は、道路が行き止まりである。部分的に東の方へ抜ける様な方法を模索できないか。又、鳥の隈の公民館から

議会傍聴 手続きが変わる

10月18日 議会改革特別委員会で、個人情報保護を目的に、傍聴規則の一部を改正しました。

12月定例議会より、「住所、氏名及び年齢」を傍聴人受付簿に連名で記入をしていただいておりますが、傍聴しやすい環境及びプライバシーの観点から、傍聴人受付用紙に記入して投入箱に投函していただくようになりました。

議会を傍聴しての、ご意見、感想等もお聞かせいただくようにしております。なお、最後の欄には、氏名の記入を忘れずをお願いいたします。



傍聴人受付用紙を投入箱へ

首都圏吉野ヶ里 情報交換会

11月26日(日)に、首都圏在住の町出身者及び町に關係する近隣出身者との情報交換会が開かれ、町長、議長、議員6名が出席した。

近況報告(文化体育館、ふれあい交流施設、工業用地造成などの事業)、地区の環境の変化、また、ふ

増築された加工販売施設を視察

さざんか千坊館に、販売施設が増築された現地を視察。

1階は施設管理者であ



スイーツが楽しめる1階

るさと寄付金のお願いも行い、今後のさらなる発展を誓った。



本町出身の皆様と

る果実工房「新SUN」東脊振店のスイーツなど一段と良くなっております。会議などができるようになってい

オープンは1月11日。



展望が良い2階

編集後記

あけましておめでとうございます。

今年は、町長・議員の改選の年となります。

選挙権が18歳以上となつての、町では初の地方選挙であります。

ぜひ投票に行かれ、町の将来を唯に託すか真剣に考え、住民の代表者として意見を行政に反映させることのできる「人物」を選んでいただきたい。

今回で「議会だより」の構成員は終わりとなります。

今まで愛読していただきありがとうございました。



○議会広報特別委員会

委員長	森田 浩文
委員	立石 良雄
〃	筒井佐千生
〃	古川 勲
〃	馬場 茂